

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2015
No. 580

7



主な内容

- 村民懇談会を開催のお知らせ …… 2頁
- 村産食材たっぷり給食の日 …… 10頁
- 島越トンネル工事安全祈願祭 …… 14頁
- 宮古地区中学校総合体育大会 …… 16頁

6月2日、甲地の佐々木薫^{かおる}さんの田んぼでは少し遅めの田植えが行われていました。昭和初期に積まれたという畦畔の石垣と水稻苗の組み合わせが美しく「昭和初期田野畑の農業文化遺産」として大切に守りたい風景だと思いました。

平成 27 年度に村が予定している主な事業など (当初予算計上分)

はじめに

石原弘村長は今年度の施政方針で「新生たのはた」づくりに向けて、「地域づくりは人づくり」「繋がる」「幸福度」の3つのキーワードをあげました。東日本大震災からの復興、人口減少に歯止めをかける地方創生、産業振興を目指した6次産業化の推進、三陸沿岸道路の開通を見据えた新しい道の駅構想の取りまとめなど課題は多くあります。今回開催する村民懇談会で皆さんの声を聴き、住民が主役の施策展開につなげていきたいと思っております。多くの皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください。

東日本大震災関係

1 被災者の動向

	6月15日現在		震災直後	
	世帯	人数	世帯	人数
仮設住宅へ入居	18	47人	140	416人
村営住宅へ入居	1	2人	5	15人
民間借上住宅へ入居	2	3人	24	60人
その他	5	12人	8	20人
計	26	64人	177	511人

2 住宅再建への取り組み

自立再建済み	102世帯	325人	うち村外 13世帯 32人
災害公営住宅へ入居	63世帯	124人	

- 造成団地：4団地完成済
- 災害公営住宅：63戸すべて完成済

	拓洋台団地	羅賀東団地	黎明台団地	松前沢団地	西和野団地
災害公営住宅数	20戸	7戸	24戸	10戸	2戸

3 新しいコミュニティー施設などの整備

- 地区集会所などの整備
 - ①島越地区コミュニティーセンター：10月下旬完成予定
 - ②羅賀拓洋台団地内集会所：7月下旬完成予定
- 被災地区内への公園整備
 - 島越ふれあい公園：平成28年3月完成予定



建設が進む羅賀拓洋台団地集会所

4 被災者支援各種制度

- 被災者生活再建支援金（加算支援金）〔国〕
住宅が全壊および大規模半壊した世帯の再建方法に応じて加算支援金を交付
- 被災者住宅再建支援事業費補助金〔県・村〕
①の基礎支援金を受給済みで、住宅が全壊（または半壊解体）した世帯が住宅を建設・購入する場合に補助金を交付
- 生活再建住宅支援事業補助金〔県〕
住宅を滅失した世帯が住宅を新築（または購入）した際に、一定の基準を満たす次のものに対して補助金を交付
 - ・バリアフリー対応
 - ・県産材使用
- 震災復興住宅再建単独支援事業補助金〔村〕
住宅または宅地に被害を受けた世帯の再建のために要する経費に対して補助金を交付
 - ・住宅再建支援独自加算補助（新築又は購入）
 - ・新規住宅債務利子相当額補助
 - ・移転費用等補助
 - ・浄化槽設置等独自加算補助
 - ・移転団地外自主再建費補助



総合学習の時間に田野畑地区の畑に大豆の種をまく田野畑小学校3年生の児童

皆さんの意見が 地方創生の種になる

平成 27 年度村民懇談会開催日程

開催日	開催時間	地区	会場
7月13日(月)	すべての会場 午後6時30分 ～午後8時	島越自治親交會	島越黎明台団地集会所
7月15日(水)		明戸、羅賀行政区	羅賀地区コミュニティーセンター
7月16日(木)		田野畑地区自治協議會	アズビィ楽習センター
7月22日(水)		田野畑北部自治振興會	机地区開発センター拓心館
7月23日(木)		浜岩泉地区連絡協議會	浜岩泉地区農業會館
7月27日(月)		沼袋地区自治振興會	農村環境改善センター

事前には皆さんから意見や要望を受け付けます

皆さんご意見・ご要望をお聞かせください。

◆意見・質問・要望などの問い合わせ先：政策推進課 ☎34-1211
11 内線 63 FAX 34-2632
Eメール：inquiry@vill.tanohata.iwate.jp

皆さんの意見や要望が地方創生の種となり、大きく芽吹くことを期待して、懇談会への積極的な参加をお願いします。

◆意見・質問・要望などの問い合わせ先：政策推進課 ☎34-1211
11 内線 63 FAX 34-2632
Eメール：inquiry@vill.tanohata.iwate.jp

昨年24行政区ごとに開催した村民懇談会を、今年も自治協議会(旧6学区)単位で開催します。今年度予定している村の主な事業説明などは次のページからの資料に代え、懇談会当日は主に住民の皆さんからの意見や要望に村が回答する形式といたします。

なお意見・質問は当日もお受けしますが、懇談会当日に回答してもらいたいという質問などがありましたら、懇談会3日前までに担当まで電話などでお知らせください。

自治協議会(旧6学区)ごとに 村民懇談会を開催します

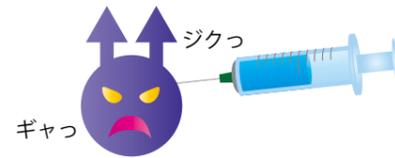
今後の村政運営に住民の皆さんの声を生かすことを目的に、自治協議会(旧6学区)単位で村民懇談会を開催します。皆さんのご意見・ご要望をお聞かせください。

5 人間ドック・専門ドック助成事業

項目	内容
対象者	40歳～74歳
助成金額	課税世帯：10,000円 非課税世帯：20,000円
助成期間	平成28年3月31日までに申請したものまで受け付けます
助成対象項目	人間ドック、専門ドック（脳ドック、心臓ドック、肺ドック、レディースドック）
医療機関	受診医療機関はどの医療機関でも申請可能です
申請に必要なもの	領収書もしくは受領証明書、印鑑
申請場所	田野畑村保健センター

6 インフルエンザ予防接種の実施

項目	内容
実施予定期間	11月2日(月)～12月28日(月)
会場	国保田野畑村診療所
対象	全村民（乳児を除く）
料金	無料



産業振興

1 6次産業化の推進

■ 6次産業化推進事業

- ・6次産業化推進協議会の研修および各種団体活動の支援

■ 田野畑地域資源ブランド化推進事業（地方創生関係事業）

- ・田野畑村の1次産品の価値を高め、ブランド化を推進するとともに、村内外への販売戦略を展開していくための基幹づくり事業

■ 復興支援員配置事業（地方創生関係事業）

- ・地域資源ブランド化推進事業、6次産業化推進のための復興支援員（2人）の配置

■ たのはた村産業まつり事業

- ・田野畑村の1次産品や特産品の販売促進、産業団体・第三セクター等の活性化、友好町村や他市町村との交流などを目的とした全村対象のたのはた村産業まつりの開催
- ・開催予定日：平成27年10月4日

■ 薬用植物栽培団地化実証事業【緊急雇用対応事業】

- ・北山村有地で薬用植物の試験栽培を行い、栽培地の団地化を進める実証事業（トウスケボウフウ、クロモジ、ヤクモソウ等）

2 水産業の復興・振興

■ 羅賀・島越地区水産共同利用施設復興整備事業

- ・拓洋台作業保管施設、上川原漁協資材保管施設、黎明台作業保管施設の整備を予定

■ 水産共同利用施設復旧支援事業【緑越】

- ・田野畑村漁業協同組合事務所を旧羅賀小学校跡地に整備するための補助金

■ 水産荷捌施設整備事業【緑越】

- ・田野畑村漁業協同組合魚市場建設事業

3 農業の振興

■ いわて地域農業マスタープラン実践支援事業

- ・大根やネギ、キャベツ栽培用機械等の導入経費の一部を助成

■ 菌床しいたけ生産支援事業

- ・菌床ブロック購入経費の一部を助成

■ 新規就農者実践研修支援事業

- ・新規就農希望者が村内で実践研修する経費の一部を助成

4 ICT（情報通信技術）事業の推進

- ① 村の将来的な情報通信基盤やサービスの整備方針について検討し、6月をめどに基本計画を取りまとめる。
- ② 村のホームページをリニューアルする：9月予定

5 道の駅リニューアル構想のとりまとめ



旧羅賀小学校跡地では漁協事務所が建設中

生活関係

1 消防防災

■ 消防演習などの実施

- ① 総合防災訓練：9月27日(日)
- ② 消防出初め式：平成28年1月10日(日)

■ 消防施設の整備

- ① 防災拠点施設（備蓄倉庫）の整備（菅窪地区）
- ② 小型動力ポンプ付積載車（羅賀・田代）および小型動力ポンプ積載車（猿山）の更新整備
- ③ 消防水利の整備（防火水槽1基、消火栓1基）

■ 公共施設外灯整備

- ・役場や各地区防災センター、公民館など18施設に33基のソーラー・風力兼用外灯整備

2 地域コミュニティ活動の推進

■ 住民自治活動への助成

- ① 協働のむらづくり推進事業費補助金
 - ・ハード事業：補助対象事業費の3/4以内（上限30万円）
 - ・ソフト事業：補助対象事業費の2/3以内（上限100万円）
- ② 結いの地域づくり交付金
 - ・高齢者世帯などの除雪作業1シーズン1世帯あたり3,000円または6,000円
- ③ 自治総合コミュニティ助成補助金
 - ・真木沢自治会：公民館建設（8,900千円）
 - ・島越自治親交会：コミュニティセンター備品の整備（2,500千円）
 - ・巢合自治会：除雪器具の整備（2,300千円）

3 税務

■ 村税納期

税目	納期
固定資産税	4月30日・7月31日・12月25日・平成28年2月29日（4期）
村県民税	6月30日・8月31日・11月2日・2月1日（4期）
軽自動車税	4月30日（1期）
国民健康保険税	6月30日・7月31日・8月31日・9月30日・11月2日・11月30日・12月25日・平成28年2月1日（8期）

■ 地域づくり交付金

- ① 交付金は、行政区ごとに1世帯当たり700円、人口1人当たり100円を今年度の5月に交付（前期分）
- ② 自治会(行政区)全体での村税の納期前納付割合に応じて税額の2～4.5%を翌年の4月に交付（後期分）

■ 口座振替の実施

- ・納税環境の一層の充実を図るため、納税組合を通しての納付に加え、口座振替が選択可能。受け付けた翌月の納期分より振替となる。（26年度実績では約1/3が利用）

■ 固定資産税の国土調査成果の反映

- ・国土調査による登記が全て終了したため、平成27年度の課税からは登記面積と課税面積を一致させて課税を行うこととなります。それに伴い、固定資産税額が変更になっている場合があります。

4 医療福祉

■ 医療費助成

区分	助成内容
乳幼児	小学校就学前までの乳幼児の医療費の自己負担分を支給
妊産婦	妊娠5ヶ月から出産した月の翌月末まで、妊産婦の医療費の自己負担分を支給
重度心身障害者	身障者手帳1級または2級の所持者、療育手帳Aの所持者、障害基礎年金1級の者、特別児童扶養手当1級の者の医療費の自己負担分を支給
ひとり親家庭	18歳までの児童を扶養している者および扶養を受けている児童、または父母のいない児童の医療費の自己負担分を支給
寡婦	配偶者のない69歳までの女子でかつて配偶者のない女子として18歳未満の者を扶養していた者および18歳以上の子を扶養する配偶者のない69歳までの女子の医療費の2分の1を支給
児童及び生徒	小中学生、高校生の医療費の自己負担分を支給
特定不妊治療費	不妊治療の経済的な負担を軽減するため、医療保険が適用されない特定の不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けたご夫婦に対し、治療費の一部を1回当たり15万円を限度として支給

漁港整備

1 東日本大震災による災害復旧事業・復興交付金事業

■漁港復旧工事

- ①平井賀漁港海岸防潮堤整備
防潮堤 L=348.8m：平成 30 年度完成予定
- ②机漁港沖防波堤災害復旧事業
堤体工 L =72.3m：平成 28 年度完成予定

■漁港施設機能強化事業

- ③平井賀地区船揚場整備事業 L=40 m：平成 27 年度完成
- ④平井賀地区船置場整備事業 L=60 m：平成 27 年度完成予定

■環境整備事業

- ⑤羅賀地区漁港環境整備事業：平成 27 年度完成予定



盛り土が見られる平井賀集落

社会教育

1 社会教育の推進

■教育振興運動

- ①各推進区の活動の推進
- ②全県共通課題…「家庭学習の充実」「読書活動の推進」
- ③集約大会の開催…「教育のつどい」：平成 28 年 1 月 17 日(日)予定
会場：アズビィホール

■成人教育

- ①第 54 回田野畑村成人式：8 月 15 日(土)
会場：アズビィホール
- ②青年交流事業…青年の交流機会の創出

■交流事業

- ①第 18 回友好都市小学生交流事業…深谷市と村の小学生交流：8 月 4 日(火)～7 日(金)・深谷市
- ②第 5 回青森県藤崎町との小学生交流事業…小学校 4・5 年生：7 月 28 日(火)～30 日(木)・田野畑村
- ③大学との交流…早稲田大学思惟の森の会、早稲田大学農山村研修会、日本体育大学社会体育研究会等
- ④国際交流事業…アラム大学への中学生の短期派遣研修
S I C E プログラム留学生と村内小中学生の交流等

■生涯スポーツ活動の推進

- ①マレットゴルフの普及
- ②平成 28 年度の希望郷いわて国体デモンストラーションスポーツであるマレットゴルフのリハーサル大会の開催
会場：田野畑村マレットゴルフ場
- ③スポーツイベントの開催…ウォーキング、駅伝競走大会など
- ④ 総合型地域スポーツクラブによるスポーツ教室の開催
- ⑤スポーツ推進委員の配置と育成(6 名配置)

■芸術文化の振興

- ・第 42 回村民文化展：10 月 31 日(土)～11 月 3 日(火)の 4 日間
会場：アズビィ楽習センター

選挙

1 選挙予定

- 田野畑村議会議員選挙
告示日：8 月 4 日 投票日：8 月 9 日
- 岩手県知事選挙
告示日：8 月 20 日 投票日：9 月 6 日
- 岩手県議会議員選挙
告示日：8 月 28 日 投票日：9 月 6 日
- 参議院議員岩手選挙区補選
告示・投票日：10 月予定

皆さんの懇談会への参加をお待ちしてます



環境

1 漁業集落排水処理施設および公共下水道の管理運営

■水洗化事業補助金

- ・公共下水道および漁業集落排水施設区域内の住宅のトイレを水洗トイレに改修して各施設に接続する場合に 1 戸当たり 20 万円を補助し、共同で 2 戸以上実施する場合に 1 戸当たり 5 万円を追加して補助

■公共下水道等復興関連整備事業

- ・公共下水道の処理区域内、または集落排水処理区域内において、罹災者が住家を再建する場合に関し、本管または取付管および公共枵を村が整備

2 浄化槽設置整備事業

■通常事業

- ・1 基当たり 5 人槽 552 千円、7 人槽 641 千円を補助する

■復興事業

- ・1 基当たり 5 人槽 602 千円、7 人槽 691 千円を補助する

3 漁業集落防災機能強化事業

■水道事業

- ①平井賀漁港地区
・羅賀簡易水道の浄水場移転および取水施設の整備
・田野畑簡易水道の浄水機能強化および沼袋簡易水道との接続(高台移転による給水人口増加への対応)
- ②島越漁港地区
・切牛簡易水道の水源および浄水場整備(高台移転による給水人口増加への対応)

■排水事業

- ①平井賀漁港地区
・浄化槽整備 2 ヶ所(海鳴台、平井賀)
- ②島越漁港地区
・浄化槽整備 3 ヶ所(川向、松前沢、上村)

4 個人住宅の再生可能エネルギー設備設置助成事業

■太陽光発電設備

- ・太陽光電池出力 1 キロワットあたり 5 万円助成(上限 20 万円)

■太陽光発電設備

- ・薪ストーブ(ペレット兼用可)で 2 次燃焼室方式の設備の設置費用の 1/2 以内を助成(上限 5 万円)

社会基盤整備

1 道路網の整備及び維持管理

■主な村道など工事関係

- ・村道長嶺線改良舗装工事 L = 5,800 m：平成 29 年完成
- ・村道沼袋田代線改良舗装工事 L = 330 m
- ・村道沼袋三沢線改良工事 L = 190 m
- ・サケ遡上阻害対策事業 明戸川導流堤 L = 155 m

2 漁業集落防災機能強化事業

■集落道整備

- ①平井賀漁港地区の 5 路線のかさ上げなど(海鳴台線、平井賀線、羅賀平井賀線、上川原線、平井賀港線)
- ②島越漁港地区の 4 路線のかさ上げ(島越線、川向線、立神線、島越浜岩泉線)

3 県道などの整備促進

- ①主要地方道 岩泉平井賀普代線
・島越工区 L = 1,100m(トンネル 189m)
・羅賀工区(明戸防潮堤) L = 500m
- ②一般県道 田野畑岩泉線
・千丈工区 舗装 L = 2,200 m
・沼袋工区 改良舗装 L=1,000m
- ③海岸事業
・明戸防潮堤災害復旧事業
・島越水門制御機器設置



水門が撤去され防潮堤工事が進む明戸川河口



校長先生とジャンケンポン！



3、4年生のヨサコイソーラン。音楽に合わせて舞いました



応援賞の白組。みんなでがんばりました



たのはたランドへようこそ！のかわいいダンス



各組キャプテンによる選手宣誓



開会の言葉。ハキハキして立派



「いざ決戦、紅白タイヤ引き」では女子の熱いバトルがみられました



5年徒競走。いつも笑ってばかりの子も真剣な表情



練習の成果が出てミスなしだった5、6年の組体操

一生懸命、真剣に 田野畑小学校で運動会開催



拳を振り上げ「ゴーゴーゴー！」と元気よく運動会の歌を歌う三上結菜ちゃん（1年）

「悔いの残らないよう、最後まで一生懸命取り組もう！協力・真剣」をテーマに田野畑小学校（大芦教子校長、児童160人）の運動会が5月31日、同校グラウンドで開催され、会場には家族や地域住民が訪れ、児童たちの一生懸命な姿に大きな声援が送られました。紅白児童が「ゴーゴーゴー！」と元気に歌う「運動会の歌」で幕を開けた運動会。

1、2年生の「おどって玉入れ」では、お尻を振ってかわいく踊る姿に父兄から歓声が沸きました。3、4年生の綱引きでは、どちらのチームも一生懸命に綱を引き合い、紅組が息のあった団結を見せて団体賞を勝ち取りました。5、6年生は男女に分かれて「いざ決戦、紅白タイヤ引き」。自分の陣地にタイヤを引き込もうと相手チームの選手を引きずる姿に会場から大きな笑いが起きました。運動会の最後は最強リレー。選ばれた選手は力走し、応援する児童たちは必死に応援していました。子どもたちが全ての競技に真剣に取り組む姿勢や大きな声で応援し、協力する姿に会場は感動に包まれ、最後まで温かい声援が送られました。

◆競技結果
優勝：赤組（298点）
準優勝：白組（270点）
応援賞：白組



サップ船アドベンチャーズ船長の話に真剣な眼差しを向ける六実中学校の生徒

生徒も大宮神楽を体験しました

4日は快晴に恵まれ、午前中は津波語り部、サップ船アドベンチャーズ、北山崎断崖クルーズ観光船、北山崎ウォーキングの4つのメニューからグループごとに分かれて体験しました。午後からは民泊体験。民泊体験については次のページで紹介し

な時間を過ごしました。

子どもたちに農山漁村の魅力を伝え、大震災の伝承活動を継続していくことは、被災以降、私たちが受けたたぐさんの支援に対する一つの恩返しであると思います。今後も民泊体験を継続していくため村民の皆さんの協力をお願いします。

伊藤勝康シェフ監修

「村産食材たっぷり給食の日」開催



6年生の教室に伊藤シェフなど8人のゲストを招いて開催されました

村の魚や海藻・農産物の豊富さと美味しさに驚き

「村産食材たっぷり給食の日」は、村の子どもたちに村産食材の良さを理解してもらうため、今年から毎月1回行われます。

6月10日は第1回を記念して、伊藤勝康シェフや石原弘村長などが出席して試食会が開催されました。

今回のメニューは、マスと春キャベツのカレー風味サラダ(写真①)、南部鶏とブロッコリーのホワイトソース(写真②)、海藻入りピストースープ(写真③)など。伊藤シェフは「たのはた牛乳で作ったホワイトソースや村産マツモとフノリ、シイタケを使ったスープなど村の食材にこだわりました。子どもたちがおいしそうに食べてくれてうれしかったです。地元にはさまざまな食材があり、調理方法もいろいろあることを教えられたらと思います」と語りました。

給食を食べた工藤望由さん(6年)は「田野畑でおいしいものがたくさん生産されていることを知り驚きました。スープが特別おいしかったです。また食べるのが楽しみです」と完食して大満足の様子でした。



村産食材たっぷり給食の日メニュー



児童と懇談する伊藤シェフ

6月10日、田野畑小学校(大昔教子校長、児童160人)で「村産食材たっぷり給食の日」が開催されました。メニューを監修したのは「ロレオール」オーナーシェフの伊藤勝康さん。村には豊かでおいしい食材がたくさんあることを再認識する機会となりました。

松戸市立六実中学校修学旅行生約180人受け入れ 体験型観光・民泊体験でおもてなし

6月3日～5日、千葉県松戸市立六実中学校の3年生約180人が修学旅行で村を訪れました。

六実中学校3年生は東日本大震災被災地の経験から学ぶことをテーマに震災学習を実施。1年生の時は大規模避難訓練を兼ねた遠足の実施、2年生では福島県の中学生との交流、そして3年生の今年は震災教育の集大成として被災地を訪問し、民泊体験を通して被災地・被災者の声を聞くことを選びました。

今回の六実中学校修学旅行の受入れは、一泊目は宿泊、二泊目は村内の家庭に泊まる「民泊ホームステイ」という田野畑村に長い時間滞在するスタイルでした。

震災により村へ訪れる修学旅行は一時皆無になりましたが、平成24年度以降は徐々に回復し、平成26年度は20校、約1300人が訪れ、うち9校は宿泊や民泊を選択しています。学校や生徒が田野畑村を選ぶ理由は、サップ船や北山崎ウォーキングなど農林漁業体験や自然体験の選択肢が多いことに加え、自分自身の目で被災地の現状を確認し、津波の語り部や民泊家庭で震災の体験談を聞き「一人のつながりの大切さ」や「生きる力」を学べるのがあげられます。特に近年は民泊体験を希望する学校が多くなっています。都会の子どもたちに農山漁村の魅力を伝え、大震災の伝承活動を継続していくことは、被災以降、私たちが受けたたぐさんの支援に対する一つの恩返しであると思います。今後も民泊体験を継続していくため村民の皆さんの協力をお願いします。

その日、民泊受け入れ家庭では

今回の民泊で4人の生徒を受け入れた田野畑恵さん(71) Ⅱ 田野畑Ⅱのお宅での様子を取材させていただきました。

生徒・受け入れ家庭とも緊張の対面式で幕開け

【6月4日 午後2時】

松戸市立六実中学校の民泊体験は、午後2時から羅賀地区のしおさい交流センターで行われた民泊対面式で幕を開けました。六実中学校の生徒は班ごとに分かれて整列し、自分を受け入れてくれるのがどんな人なのか、期待と不安で表情には緊張が見られました。また、生徒を迎えに来た受け入れ家庭の人も緊張している様子でした。

生徒と受け入れ家庭が向き合っている、民泊家庭の紹介とあいさつが終わると、早速、各家庭へ車や用意されたバスで移動となります。受け入れ人数の多い家庭では4人の生徒を受け入れるので、乗用車に乗れない生徒はバスで各家庭へ送られます。

受け入れ家庭では瞬間に緊張がほぐれ交流

【6月4日 午後2時40分】

取材させていただいた田野畑さんのお宅では4人の男子生徒を受け入れました。家に入ると、まず寝る部屋を案内し、布団は各自で

敷くことやトイレ、風呂など家の中のことを紹介。荷物を部屋に置くことダインングへ移動し、それぞれの自己紹介を行いました。ここで田野畑さんから手作りのウェルカムカードが渡されました。生徒達が自宅に戻ってから親御さんに思い出話をする時に、どんな家庭に泊まったのか分かるようにというおもてなしでした。

ひと休みした後は薪を積み上げる作業を体験

【6月4日 午後3時30分】

だんらん後は、家業体験。各受け入れ家庭によつてさまざまな体験が行われますが、田野畑さん宅では、ストーブ用の薪を積み上げる作業を体験しました。簡単に見える作業も、薪が重く、積み方が悪いと崩れてしまうので田野畑さんの指示の下、4人で協力して行いました。

【6月4日 午後5時】

家業体験のあと、少しの休息を挟み夕食の準備に取りかかりました。メニューは焼き肉。当初は屋

民泊体験を終えて

それぞれの感想



左から馬場亮輔くん、松野匠くん、田野畑恵さん、小川悠くん、菅原海弥くん

民泊体験した馬場亮輔くん 受け入れ家庭の皆さんが、見ず知らずの私たちにに対し、本当の家族のように接し、扱ってくれたのは貴重な体験でした。皆さんは人生においても貴重な存在です。すごく思い出にのこる体験ができました。ありがとうございました。

受け入れ家庭・田野畑恵さん お願ひした仕事も進んでやってくれてしっかりした良い子たちでした。震災の話や海の話など夕食の時に家族で色々伝えることができてきました。彼らにとつて良い経験になってくれればと願っています。

外でのバーベキューを予定していましたが、気温が下がったことから屋内に変更。生徒達は野菜を切ったり、肉の下ごしらえをするなど、田野畑さんと一緒に料理を楽しみました。料理の後は、仕事から帰ってきた家族と一緒に夕食会。東日本大震災当日の話や田野畑村の漁業の話など、被災地ならではの話を真剣に聞き、研さんを深めた様子でした。

【6月4日 午後9時30分】

入浴後、翌日の平泉見学に備えて就寝となりました。

民泊で交流深まり退村式で涙ぐむ女子生徒も

【6月5日 午前7時】

民泊を終えて、受け入れ家庭の人と一緒にしおさい交流センターで退村式に臨んだ生徒たち。受け入れ家庭との別れに涙ぐむ女子生徒も多く見られました。六実中学校の井上四志郎校長は「戻ってきた生徒の顔を見て、家族として受け入れてもらったことを感じました。生徒にとつて貴重な体験になったと思います。受け入れてくださった皆さんありがとうございます。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。一行は平泉に向けて午前7時30分に田野畑村を出発しました。



生徒も受け入れ家庭も緊張の民泊対面式



ウェルカムカードで田野畑さんの家族構成など紹介



夕食は家族みんなで食卓を囲み楽しい時間を過ごしました



疲れて就寝



翌朝、別れのあいさつもキッチンとできました



夕食の準備も全員で手伝いました



家業体験では、屋根の下へ薪を移動し積み上げました



寝室や洗面所などを案内



民泊家庭に到着。期待で生徒に笑顔も

NPO法人体験村・たのはたネットワークでは 民泊受け入れ家庭を募集しています

体験村・たのはたネットワークでは、7月～10月にも修学旅行生の受け入れを予定しています。受け入れを希望する人は体験村・たのはたまで気軽に問い合わせてください。

- ◆ 受け入れ家庭：農林漁業、一般会社員、公務員など
- ◆ 受け入れ内容：特別なことをするのはなく、草取りや料理など、普段の日常を一緒に過ごす
- ◆ 日数：1回につき1泊2日程度
- ◆ 人数：1回につき3人程度（性別などは希望に応じます）
- ◆ 謝礼金：子ども1人あたり7千円程度
- ◆ 問い合わせ先：NPO法人体験村・たのはたネットワーク（☎37-1211）

主要地方道岩泉平井賀普代線 島越工区

(仮称) 島越トンネル 築造工事始まる

島の沢地区と切牛地区の連絡路として整備が進められている主要地方道岩泉平井賀普代線の(仮称)島越トンネルの掘削開始に合わせて、6月12日、関係者が集い安全祈願祭が行われました。平成28年8月の開通を目指し工事が進められます。

主要地方道岩泉平井賀普代線(仮称)島越トンネル築造工事安全祈願祭が6月12日、トンネル切牛側坑口付近で行われました。
安全祈願祭には工事発注者の岩手県沿岸広域振興局の桐田教男副局長のほか来賓など約60人が出席。トンネル掘削工事を皮切りに島の沢地区と切牛地区、黎明台団地との連絡路として新しい県道の整備が本格化します。

桐田副局長は「島越地区では大震災津波により道路が通行止めになり島の沢地区が長期にわたり孤立した。このことから津波浸水区域を回避する島の沢地区と切牛地区の連絡路の整備計画が進められ工事着手に至った。被災しながらも貴重な土地を提供してくれた地権者の人たちに感謝申し上げます」とあいさつしました。鍬入の儀では、石原弘村長ら5人が盛り砂に斎鍬を入れ工事の無事故と早期完成を祈願しました。



鍬入之儀で工事の安全を祈願しました



トンネルの切牛側はすでに形が現れています



たの は た
牛 乳 製 品
フ エ ア 6/21



ウクレレ歌手おおきたちひろさんが会場を盛り上げました



村の食材が豊富なパスタを手にする畠山歩ちゃん

6月21日、田野畑村産業開発公社ミルクプラント敷地内で「たの はた牛乳・乳製品フェア」が開催されました。
昨年まで25年続いた「たのはた牛乳まつり」をリニューアル。伊藤勝康シェフの料理のおふるまいや牛乳・乳製品の無料配布、ウクレレの弾き語りなどで会場を盛り上げました。また公益財団法人岩手県予防医学協会による骨密度測定も行われ、丈夫な骨を作るために乳製品からカルシウムを摂取することの重要性をPRしました。
伊藤勝康シェフの料理のおふるまいではムール貝とブロッコリーのミルクゼリーくろもじ風味が125食分用意されました。料理を食べた畠山歩ちゃん(田野畑小4年)は「パスタにはお父さんが海で採った貝が入っていました。牛乳の風味がそのままとてもおいしかったです」と笑顔を見せました。

第9回岩手県マレットゴルフ選手権
村マレットゴルフ場で開催

6月21日、岩手県マレットゴルフ選手権大会が村マレットゴルフ場で開催され、県内から68人が参加し一打を競う熱いラウンドを繰り広げました。

遠野市から参加した白金久四郎さん(73)は「遠野市マレットゴルフ協会員14人で参加しました。田野畑村のコースは2回目です。コースが素晴らしくうえに、年数がかたつて芝も良くなってきて印象です。みんなでプレーを楽しんでいきます」と笑顔で語ってくれました。



晴天の下、多くの選手がプレーを楽しみました

村マレットゴルフ場からお知らせ

半日(4時間)券販売開始

村マレットゴルフ場では、7月1日から半日券の販売を開始します。

半日券は、購入した日に4時間プレーできる券です。1日券よりお得になってますのでぜひご利用ください。

- ◆半日券料金…一般300円、高校生以下100円
- ◆その他…使用は購入した日に限ります

月曜日も休まず営業

これまで月曜日は芝管理作業のため定休日としていましたが、これからは月曜日も営業します。

ただし、病害虫の発生が懸念される時などは、月曜日に限らず急遽クローズして薬剤散布作業を行う場合がありますのでご注意ください。

- ◆問い合わせ先…村マレットゴルフ場 ☎ 33-2816



①女子バレー②軟式野球③男子卓球④女子バスケットボール。すべての競技で精一杯がんばりましたが善戦及ばず

第49回宮古地区中学校総合体育大会 宮古地区の壁高く、全種目で県大会出場逃す

6月20日から22日まで、宮古市や山田町などの13の会場で開催された第49回宮古地区中学校総合体育大会が開催されました。

昨までは、本村と岩泉町の中学校で下北地区大会を開催していたこの大会。今年から下北地区と宮古地区が統合され、初めての宮古地区大会への出場となりました。田野畑中学校からは男女バスケットボール、軟式野球、女子バレーボール、女子ソフトテニス、男女卓球が参加。選手の勝負にこだわる真剣な姿と、応援に駆けつけた父母たちの声援で会場は熱気に包まれました。



軟式野球応援にはスポ少児童も参加しました

結果は、宮古地区の壁は高く、すべて競技で苦戦を強いられ、残念ながら県大会への出場権を獲得した種目はありませんでした。

◆男子バスケット
(7チームトーナメント戦)
1回戦 田野畑 68-49 宮古二
準決勝 田野畑 41-60 山田



1回戦は素早いプレーで圧倒

◆女子バスケット
(10チームトーナメント戦)
1回戦 田野畑 41-71 宮古西



流れをつかみかけるも敗退

◆軟式野球 (16チームトーナメント戦)



1回戦はサヨナラスクイズで勝利

1回戦 田野畑 1-0 川井新里
2回戦 田野畑 8-3 崎山
準決勝 田野畑 1-3 山田



1~3年が団結して戦いました

予選 田野畑 0-2 川井
予選 田野畑 2-0 宮古西
決勝トーナメント
1回戦 田野畑 0-2 田老一

◆女子ソフトテニス団体戦 (12チーム予選リーグ上位による決勝トーナメント戦)

予選 田野畑 0-3 花輪
予選 田野畑 2-1 河南
決勝トーナメント
1回戦 田野畑 0-2 宮古二



炎天のもとボールを追いました

◆男子卓球団体戦 (13チームリーグ戦による決勝トーナメント戦)

予選 田野畑 3-2 釜津田
予選 田野畑 2-3 岩泉
予選 田野畑 3-2 田老一
予選 田野畑 0-3 津軽石
予選 田野畑 1-3 宮古一
予選 田野畑 1-3 豊間根

◆女子卓球団体戦 (9チームリーグ戦による決勝トーナメント戦)

予選 田野畑 3-0 小本
予選 田野畑 3-1 田老一
予選 田野畑 0-3 津軽石
予選 田野畑 0-3 宮古西
決勝トーナメント
1回戦 田野畑 0-3 崎山



2人の息の合ったプレーでした

全国陸上交流会岩手県大会で田野畑小児童が躍動



100m 14秒台を記録した角館選手(左端)

第31回全国陸上競技交流会岩手県大会は、6月21日、県営運動公園陸上競技場で開催され、田野畑小学校からは宮古地区大会を勝ち抜いた4人の児童が全力で競技に挑み練習の成果を発揮しました。出場した角館七緒さんは「予選敗退は残念でしたが、次の大会では1位を目指して練習に励みます」と熱く語ってくれました。

■出場選手と記録

三浦快斗(5年) ボール投げ
記録 39メートル92(予選敗退)
角館七緒(6年) 100メートル
タイム14秒93(予選敗退)
佐々木大翔(6年) 走り高跳び
記録1メートル15(予選敗退)
君成田心(6年) 走り高跳び
記録1メートル10(予選敗退)

岩手県青少年育成県民会議表彰を穂高さんが受賞



表彰状を手に笑顔を見せる穂高育雄さん

平成26年度岩手県青少年育成県民会議表彰が6月22日、アイーナ(いわて県民情報交流センター)で行われ、田野畑村スポーツ少年団本部長の穂高育雄さん(65)「切實に青少年育成指導者表彰を受賞しました。」

穂高さんは昭和61年に村スポーツ少年団指導員に就任以降、役員兼事務局、副本部長を歴任し、平成19年からは本部長として、青少年の育成に尽力されています。穂高さんは「バレーボール北リアス杯の運営など本団に関わることでたくさんのお力がありました。今回の受賞は皆さんの協力により、村スポーツ少年団の関係者全員がいただいた賞だと思っています」と感謝の言葉を述べました。



ボーボーとホラガイを鳴らし、三閉伊一揆に参加した民衆に思いを巡らしました

三 閉伊一揆指導者の墓参に100人

5月27日、南部三閉伊一揆を語る会（小松原進会長）とたのはた三閉伊一揆を語る会（畠山吉郎会長）の会員約100人が三閉伊一揆の指導者を務めた田野畑太助の命日に合わせて墓参りなどを行いました。当日は、墓参りのほか、生家の見学、田野畑公民館での交流会を開催。一揆関連書物が県文化財に指定されたことなどを祝いました。畠山会長は「一揆終結から162年、一揆の原点である勇氣・情熱・団結を皆さんと思い起こし共有できました」と語りました。

小学生が田植え体験で泥だらけ

田野畑小学校（大芦教子校長、児童160人）5年生は、総合学習の時間でもち米の田植え作業を行いました。

作業は田野畑地区の遠藤誠治さん（65）所有の約7反歩の田んぼに横一列に並び、遠藤さんが張った紐のとおり苗を並べて定植していきました。

参加した工藤玖羽さんは「足が泥に取られて大変でしたが、みんなで並んで植えられて楽しかったです。収穫して食べるのが待ち遠しいです」と笑顔を見せました。



男子は尻もちをつけて泥だらけになる児童が続出！とても楽しそうでした

沿岸道路工事の協議会が清掃活動

6月17日、整備中の三陸沿岸道路の田野畑道路と尾肝要普代道路の施工業者で組織する協議会が合同で尾肝要地区の村産業開発公社周辺の清掃・草刈りボランティア活動を行いました。今回の活動は「たのはた牛乳・乳製品フェア」に合わせて実施され、約40人が清掃活動に汗を流しました。

協議会代表の青木あすなろ建設（株）柏木平トンネル作業所長の岡幸平さんは「日ごろの工事への住民の皆さんのご協力に対し感謝を込めて作業しました」と語りました。



小雨が降る中、産直プラザ尾肝要周辺の草刈りも実施されました

北山崎でおもてなしの美化奉仕活動

田野畑村の観光地をきれいにする会（熊谷正利会長）では、6月18日、北山崎園地内の美化奉仕作業を行い汗を流しました。

作業は、約2時間かけて園地内に植えられたドウダンツツジ約30本を刈り込みました。熊谷会長は「観光シーズンを迎え、北山崎は多くのお客様でにぎわいます。美しい園地で皆さんをもてなして、またリピーターとなって訪れてくれればという思いでボランティア作業しました。きれいになって良かったです」と笑顔で語りました。



多くの観光客が訪れる中、6人の会員が美化奉仕作業を実施しました

海霧の中ウニの初口開けで活気

6月16日、田野畑村漁業協同組合（中村芳正組合長、組合員296人）では、今年度初めてウニの口開けを行いました。

海には霧が出ましたが、約230隻のサッパ船が出漁。箱眼鏡で海中をのぞき込み、網やカギを使って次々とウニをあげていました。村漁協の道下悟志参事は「今年は量、品質とも昨年より良く、復興に弾みがつきます。価格は昨年並みですが、今後の漁でさらに良くなるように期待しています」と語ってくれました。



弁天島も霧で霞む朝でしたが、多くの漁船で浜はにぎわいました

ノルディックウォーキングに汗

5月28日、村スポーツクラブは、ノルディックウォーキングを開催し、11人の参加者が初夏の大地を歩き、心地よい汗を流しました。ノルディックウォーキングは、スキーのストック状のポールを使いながら歩くスポーツで、通常のウォーキングより運動量が30～40%アップし、体脂肪を減少させる効果が期待できます。

今年度はあと3回開催を予定していますので興味のある人は村スポーツクラブ（☎34-2226）まで。



当日はアズビィ体育館から思惟大橋まで全員完歩。みんなで歩くと楽しいよ

お知らせ

「年金情報流出」を口実にした振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください!!

日本年金機構において、職員端末への外部からの不正アクセスにより、機構が所有している情報の一部が外部に流出したことが5月28日に判明しました。このうち、現時点で確認されている流出した個人情報には125万件です。

個人情報が流出した個人については、機構において基礎年金番号を変更するなど万全の対策で対応する方針です。

なお、年金情報流出事案に関して次のようなことはありません

- ◆日本年金機構や年金事務所からお客様に電話することはありません。基礎年金番号の変更に関する連絡は、後日、文書を送ります
- ◆日本年金機構からお客様にお金を要求することは一切ありません
- ◆日本年金機構がお客様にATMの操作をお願いすることは一切ありません

◆お客様の個人情報(家族構成など)を確認することはありません

日本年金機構の職員を名乗る不審な電話が掛かってきたら迷わず電話してください。

◆問い合わせ先…日本年金機構専用電話窓口(☎0120-818211)

◆警察相談専用電話…#9110

知 地域懇談会を開催

宮古圏域障がい者自立支援協議会では「地域で誰もが心地よく暮らすために」をテーマに地域懇談会を開催します。

参加を希望する人は、事前に申し込んでください。

◆日時…7月21日(火) 午後1時～3時

◆場所…アズビィ楽習センター

◆内容…①「第4期田野畑村障がい福祉計画」についての説明②懇談会(グループワーク) ※福祉事業所などの製品販売も予定。

◆申込み期限…7月14日(火)

◆申し込み・問い合わせ先…宮古圏域障がい者自立支援協議会(事務局:宮古圏域障がい者福祉推進ネット)(☎0193-64-7878 FAX 0193-77-3921)

知 住まいの復興給付金相談会

住まいの復興給付金制度は、消費税率引き上げに伴う、被災者の住宅再建負担増額分を支援する制度です。現在、沿岸地域を中心に相談会を開催しています。必要書類や記入方法など直接相談できる機会ですので、是非ご利用ください。下記会場以外での開催については問い合わせください。

◆相談会場・日時

①盛岡市勤労福祉会館・7月17日(金)、18日(土)両日とも午前10時～午後5時まで

②久慈市文化会館・7月19日(日)、20日(月)両日とも午前10時～午後5時まで

◆問い合わせ先…住まいの復興給付金事務局コールセンター(☎0120-250-460)

知 国民年金保険料の免除申請を

27年度の国民年金保険料の免除期間は、一般の人は7月から平成28年6月まで、学生は4月から平成28年3月までです。免除を希望する人は早めに申請手続きをしてください。

免除が適用になるのは、本人、配偶者、世帯主の前年の所得がそれぞれ一定の基準額以下であることが条件です。なお、前年所得が未申告の場合は免除の審査ができませんので事前に申告を済ませてください。

◆持参するもの…印鑑

①現在失業中の人…離職票か雇用保険受給資格者証

②学生…在学証明書か学生証 ※1月2日以降に転入した人は「平成27年度(平成26年)所得証明書」が必要です

◆申請・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線23) または宮古年金事務所(☎0193-62-1963)

県民生活センターでは交通事故巡回相談会を開催します。相談を希望する人は事前に申し込んでください。

◆日時…7月14日(火) 午後1時～3時

◆場所…宮古市役所

◆申し込み・問い合わせ先…宮古市消費生活センター(☎0193-68-9081)

知 夏の星座教室を開催

◆日時…7月15日(水)～17日(金)の午後7時～8時

◆場所…アズビィ楽習センター

◆参加料…無料

◆その他…曇りの場合は中止。申し込みの必要はありません

◆問い合わせ先…教育委員会社会教育班(☎34-2226 内線11)



知 たのはた児童館でお祭り開催

たのはた児童館では「第4回 たじちゃんまつり」を開催します。踊りや父母会の出店、岩手県警察の協力で歩行環境シミュレーター「わたりジョーズ君」の体験コーナーもあります。ぜひご来場ください。

◆日時…7月11日(土)午前11時～午後1時30分

◆場所…たのはた児童館

◆出店…かき氷、焼きそば、たこ焼き、フランクフルト、ゲーム、バザーなど。チケットを当日300円で販売します。

◆問い合わせ先…たのはた児童館(☎34-2331)

知 高校生の求人申し込み開始

来春卒業予定の高校生を対象とした求人の受け付けが始まっています。9月16日から選考が始まり、10月末には8割以上の生徒が就職内定となる予定です。

高校生は、夏休み期間中に応募先を決定しますので、7月中旬頃までの早期求人申し込みをお願いします。

◆問い合わせ先…宮古公共職業安定所学卒担当(☎0193-63-8609)

知 困り事はシルバー110番へ

岩手県高齢者総合支援センターでは、高齢者や家族の皆さんから毎日の生活での困り事、悩み事の相談に応じています。

◆相談電話…0120-84-8584

◆相談料…無料

◆問い合わせ先…岩手県高齢者総合支援センター(☎019-625-0110)

知 子育て世帯へ臨時特例給付金

消費税率引上げの影響などを踏まえ、児童手当を受給している人を対象に「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

◆支給対象者…現況届の審査により、平成27年6月分の児童手当を受給する人で、平成26年の所得が児童手当の所得制限限度額未満の人

◆対象となる児童…支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童。(平成27年6月1日以降に生まれた児童は対象外)

◆支給額…対象児童1人につき3千円

◆申請受付期限…9月25日(金)

◆提出書類…申請書(対象と思われる人には郵送しています) ※受取方法に児童手当の振込口座と異なる口座を指定する場合は以下の書類も必要です

①本人確認書類:運転免許証などの写し

②指定した口座が確認できる書類:通帳の写し

※公務員の人は事前に配布されている申請書をお使いください

◆申請方法…申請書を村役場窓口へ持参または生活環境課へ郵送(田野畑村田野畑143-1)

◆問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線23)

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットを開催します。

◆日時…7月26日(日) 午前9時～正午

◆場所…みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田2-102)

◆問い合わせ先…みやこ広域リサイクルセンター(☎0193-64-7111)

人口と世帯		火災	
6月1日現在()は前月比		(5月21日～6月20日)	
人口	3,653人(-8)	火災の【今月】	1件
男	1,822人(-1)	発件数【今年】	2件
女	1,831人(-7)	無火災の連続記録	
世帯	1,441世帯(-2)	(6月20日現在)	29日

放射性物質濃度検査 全箇所が目安以下

◆検査結果(測定日・6月16日)

測定場所	平均測定値 (マイクロシーベルト/時)
田野畑小学校	0.071
田野畑中学校	0.073
たのはた児童館	0.062
若桐保育園	0.066
役場	0.080
アズビィ楽習センター	0.082
村営野球場	0.031
思惟大橋公園	0.060
北山崎園地	0.058
山海ろばたハウス	0.081
鶉の巣断崖園地	0.072

◆調査結果…文部科学省による校庭、園庭の空間線量率目安(1時間当たり1マイクロシーベルト)を下回りました

◆問い合わせ先…生活環境課(☎34-2114 内線22)

券 ノルディックウォーキング開催

田野畑村体育協会では、岩手県スポーツ事業団から講師を招き、ノルディックウォーキング教室を開催します。この機会に普段とは一味違ったウォーキングを楽しんでみませんか。

◆日時…7月12日(日)午後1時～3時(受け付け開始は午後12時30分・小雨決行)

◆集合場所…思惟大橋コミュニティ公園(公園内のあずまや付近に集合)

◆定員…20人

◆参加料…600円

◆申し込み方法…電話で事前に申し込んでください

◆申込期限…7月9日(木) 正午

◆申し込み・問い合わせ先…村体育協会(☎34-2226)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（7月22日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で1名様にプレゼントが当たります。

Q1 村産食材たっぷり給食の日、ホワイトソースが添えられた村産の野菜は？
A) ダイコン
B) ブロッコリー
C) ホウレンソウ

Q2 工事の安全祈願祭が行われた(仮称)島越トンネルの長さ？
A) 189メートル
B) 200メートル
C) 216メートル

■前号(6月号)の正解
Q1→C、Q2→A

■先月当選者
応募件数4件、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、熊谷正初さん(田野畑)が当選。プレゼントは文房具など5点セットです。

おめでた おくやみ

〔平成27年5月届け出分〕
(一部敬称略)

■安らかに ～お悔やみ～

佐々木 洋子(77) 巢合
奥地 サワ(82) 甲地
早野 フヂ子(84) 菅窪
島山 ヒロ子(75) 巢合
穴戸 亮一(68) 田野畑
有谷 キミ(89) 机
道下 芳定(94) 机

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍簿の窓口に申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(6月20日現在)

寄付金総額	3707万4760円 639件(村内122件、県内158件、県外359件)
取り崩し額	615万7000円
基金残額 (運用益を含む)	3096万8775円

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：7月2日(木)～7月31日(金)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
7月3日(金)	アズビ健康スポーツ教室「フットサル教室」	アズビ体育館(10日、17日、31日も開催)	19:00～21:00	教育委員会(内線22)
6日(月)	アズビ健康スポーツ教室「卓球・ソフトバレー教室」	アズビ体育館(13日、27日も開催)	20:00～21:00	教育委員会(内線22)
8日(水)	アズビ健康スポーツ教室「バトミントン教室」	アズビ体育館(毎週水曜日開催)	20:00～21:00	教育委員会(内線22)
	アズビ絵画教室	アズビ楽習センター(15日も開催)	13:30～15:30	教育委員会(内線11)
11日(土)	田野畑を楽しむ夕暮れ晩餐会	村マレットゴルフ場 山海ろばたハウスほか	15:30～21:30	政策推進課(内線64)
12日(日)	田野畑ウォーキング	思惟大橋コミュニティ公園ほか	13:00～14:30	教育委員会(内線22)
14日(火)	巡回児童相談	保健センター	10:00～15:00	保健福祉課(☎33-3102内線52)
15日(水)	夏の星座教室	アズビ楽習センター(16日、17日も開催)	19:00～20:00	教育委員会(内線11)
18日(土)	たのはたっ子わんぱくランド①「ロボットとふれあおう！」	アズビ楽習センター	14:00～16:00	教育委員会(内線11)
19日(日)	趣味教養講座「パソコンお悩み相談教室」	アズビ楽習センター	10:00～12:00	教育委員会(内線11)
22日(水)	乳児健診	健診センター	12:30～15:30	保健福祉課(☎33-3102内線54)
24日(金)	アズビ健康スポーツ教室「ピラティス教室」	アズビホール	18:30～20:30	教育委員会(内線22)
25日(土)	アズビ健康スポーツ教室「マレットゴルフ教室」	村マレットゴルフ場	10:00～12:00	教育委員会(内線22)
28日(火)	小学生藤崎町交流事業	村内(30日まで)		教育委員会(内線12)
31日(金)	固定資産税2期 納期限			税務会計課(内線34)
	国民健康保険税2期 納期限			税務会計課(内線31)
	後期高齢者医療保険料1期 介護保険料2期 納期限			生活環境課(内線21)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102



村産食材を使った本格フレンチ料理お披露目会が6月19日(金)～26日(金)の4日間、山海ろばたハウスで開催され、村民約80人が伊藤勝康(かつやす)シェフの料理を堪能しました。

はまなす号巡回カレンダー

◆はまぎくコース(羅賀・机・北山方面)

月日	場所	時間
7月7日(火)	拓洋台団地	9:05～9:20
	グループホームつくえ付近	9:50～10:05
	北山地区総合センター	10:15～10:30

◆たんぼぼコース(田野畑・切牛方面)

月日	場所	時間
7月7日(火)	田野畑郵便局	11:00～11:15
	黎明台団地集会所付近	11:30～11:45

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
7月10日(金)	産直プラザ尾肝要	9:15～9:30
	山栄会リアス倶楽部付近	9:40～10:00
	甲地公民館	10:10～10:20
	沼袋郵便局	10:30～10:45



平成27年春の叙勲

小野寺敏さん 旭日双光章を受章



平成27年春の叙勲が4月29日に発表され、小野寺敏さん(70)に七滝が旭日双光章を受章しました。

小野寺さんは、昭和50年から平成19年までの8期32年にわたり村議会議員として在職。平成7年から11年までの4年間は村議会副議長を務めました。

また村監査委員を昭和62年から平成7年までの8年間務めるなど、多方面にわたって村の発展に尽力されました。

小野寺さんは「30歳で議員に初当選して以来、32年間、村のため、地域のため、

皆さんのためにまじめに、真剣に、少しでも村を良くしたい、皆さんのお役に立ちたいという一心で取り組んで参りました。皆さんに支えていただいたおかげで受章できました。心より感謝申し上げます」と受章の喜びを語ってくれました。

叙勲は、社会のさまざまな分野で顕著な功績を挙げた人や、公共的な業務に長年従事し功労を重ねた人が対象。県内から80人が選ばれ、うち旭日双光章は12人が受章しています。



副村長に酒井淳さん就任

任期は7月1日から4年間



酒井 淳 副村長

村の副村長に酒井淳さん(46)が就任しました。任期は7月1日から4年間です。酒井副村長は花巻市出身、平成3年に岩手県庁に入庁し、地域振興部、県福岡事務所、商工労働観光部などを経て、副村長に就任しました。なお、前菊地昭夫副村長は体調不良のため6月30日付けで退任されました。

人権擁護委員に畠山とし子さんが就任

村の人権擁護委員に畠山とし子さん(65)に菅窪が再任されました。任期は7月1日から平成30年6月30日までの3年間です。

人権擁護委員は、村長の推薦により、法務大臣が委嘱する要職です。国民の基本的な人権が侵されないように監視し、そのようなことがあった場合には、相談相手になって適切な処置を行います。

人権に関する悩みや問題があらましたら、気軽に相談してください。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。

◆村の人権擁護委員

佐々木秀純さん(菅窪)
畠山とし子さん(菅窪)
堀川孝男さん(羅賀)



畠山とし子さん

わが家の
アイドル



三浦 光昂^{ひだか}くん (2歳2カ月)
日色さん・陽子さん=島越=

お母さんからのひとこと
納豆巻きとぶどうジュース、新幹線が大好き。負けず嫌いで、お兄ちゃんたちと「よ〜いドン！」で気合を入れて遊んでいます。
いろいろなことに挑戦して、失敗と成功を繰り返し、元気に成長してね。



吉田 健太^{けんた}くん (1歳0カ月)
孝泰さん・望さん=大芦=

お母さんからのひとこと
バナナと絵本、利用している地域子育て支援センターの先生とお友達が大好きで、いつもよく笑い、よく泣いています(笑)。
元気で明るく、優しい人に成長してくださいように。



海岸の花々も追憶の心を演出するよ
うに色鮮やかな花を咲かせています。
先月1番から3番まで紹介した追憶
の村(浜茄子の歌)の4番から6番ま
でを紹介します。

月の夜の 平井賀の 月青き 波の色
語らいし 彼のの人に 憧れし 明戸浜
そそり立つ 断崖に 石の浜 しずもりて
人恋し 丘の辺の しじまなる 机村
盃蘭盆の 月淡く 漁火に 太鼓の音
輪踊りの 手拍子や 流れゆく 森の夜
曲調に合わせて、現代版の歌詞を創
作してみるのも、一人一人の追憶の村
心を表現する貴重な時間になるのでは
ないかと思っています。
あらためて、追憶の村(浜茄子の歌)
の作成者である故伊藤麟市先生に感
謝したいと思います。
かつて島越の道にはハマナスの花が
たくさん咲いていました。皆さんで再
構築する日も近いものと思っています。